

明星同窓会会報

〈第32号〉

2024年7月

目次

「つなぐ」を旨として	
明星同窓会会長 岩崎良子	2
副会長・委員会統括役の紹介	3
令和6年度評議員会報告	4
理事・評議員一覧	5
各委員会委員紹介	6
令和5年度同窓会事業報告	7

明星同窓会設立100周年に思う	
特別委員会委員長 木住野暢大	8
「再会」龍華孝爾先生	9
昴☆祝いの集まり・クラス会報告	10
「還暦・古希・米寿の会」	11
支部会だより	13
明星大学昨今の話題	14
明星大学同窓会 原田久志(男38星会)	15
Web版会報普及の試み	
会報編集委員長 武居雅子	

ゴルフコンペのお知らせ	
小学校校長・幼稚園園長 細水保宏先生	
中学校高等学校校長 水野次郎先生	16
令和5年度決算報告／令和6年度予算	17
同窓会だより・訃報・編集後記	18
同窓会助成会費に	
ご協力頂いた方々のご芳名	19
助成会費ご協力をお願い	
令和7年度入学試験概要	20

明星学苑創立100周年を祝う会・同窓会総会



「つなぐ」を旨として

明星同窓会会長 岩崎 良子

会長を拝命した時、「つなぎの会長」という言葉が脳裏をかすめた。というのも、同窓会の役員は多くが高齢化し、次世代の方々に運営を委ねられるようにすることが第一課題であり、私はその橋渡しとなるのが務めであろうと考えるからだ。この言い方はともすると存在の軽さにつながる意味となりかねないが、よく考えてみると野球のつなぎの投手も料理で言うつなぎも、勝負の決め手であったり、素材を一体化する役割があったり、と時間的短さや目立たなさはあっても、その内実は未来を左右する大切な役割を担う。

会長となり最初の一步は、副会長を推挙することであるが、次世代への橋渡しの手始めとして、五十代・六十代の理事に副会長、委員会統括役、各委員会委員長をお願いした。委員の中には新卒業生、三十代・四十代の方もあり、私の任期の間に同窓会の主軸となってくださるであろうことを期待している。

あらためて「つなぐ」という言葉について考えてみると社会はすべて何らかのつながりで成り立ち、同窓会も同級生同士、先輩や後輩、先生方、現在の学校の状況とのつながりの下に存在し、そこには正に同窓会設立100年の重みがある。

昨年の明星学苑創立一〇〇周年に関わる同窓会事業が一段落した時、まず思い浮かんだのは同窓会設立100年も近いのではないか

ということだった。古い文献を頼りに起点を探り、理事会でそのための準備を始めることが決議された。詳細は本号8ページをご覧ください。

さて、本稿を書くにあたり、写真は？と考えた時、従来の顔写真ではなく、私の同窓会の中でのつながりを示す3枚の写真を掲載することを思いついた。同級生とのつながり、先生や同窓生とのつながり、お世話になって

いる事務局員とのつながりを語る写真である。近年、同窓会では節目の集まりも活発に行われるようになり、今年はあらたにゴルフコンペも行われ、と同窓会は設立100周年に向けて、そして次の100年に向けて今まで以上に活動の幅を広げようとしています。一人一人のつながり、その外側の輪とのつながり、100年という時とのつながりを旨として「つなぎの会長」を務めて参ります。



小学校8星会竹組クラス会（2024年5月24日横浜・一楽）
担任：故・森本よね先生 故・横山吉男先生
女子：（左から）今井 井上 山北 磯崎 岩崎（幹事）
男子：（左から）保崎 杉田 渡邊 安藤（幹事） 磯谷
梶 信藤 高橋 榎村

みんなで祝おう

同窓会設立100周年記念 事業決定！

★記念事業名・ロゴ・
キャッチフレーズ公募中★

送り先：
dousoukai.fuchu@meisei.ac.jp



木住野前副会長に事務局から長年のご尽力に感謝し、花束が贈られた（2024年5月30日）。同窓会は鳥塚さん・外口さんというお二人の優れた事務処理能力に大いに助けられている。
左より：外口 木住野 岩崎 鳥塚



第2回多久鉄也先生、大西雅行先生を囲む会（2023年11月23日 吉祥寺・聘珍楼）
多久先生はこの日高齢で外出不可となられ、大西先生を囲み話の尽きない中学同窓会となった。本号校正中、7月21日、多久先生が肺炎のため亡くなられたとの報せを受けた。生前のご指導に感謝し、ご冥福をお祈り致します。
左より：清水（幹事） 岩崎（幹事） 山北 大西先生 長澤 上久保 山本

新副会長・ 委員会統括役の紹介

令和六年度は副会長四名、委員会統括役一名の体制で同窓会活動を推進してまいります。



副会長
中野 浩一 (男42星会)

同窓会活動においては、理事や評議員だけの立案ではなく、広く同窓生・現役生の意見を反映した、新しい企画を作っていきたいと考えています。それも物(記念品、お金)ではなく、事(イベント、交流)の企画を立ち上げたいと思います。

まずは、卒業生の声(して欲しい何か・したい何か)をSNS、HPを駆使して取り入れ、多くの案を持ち寄り、理事が頭をひねって、自分たちも楽しめるような企画に昇華するのが私の目標です。原資を出して頂いている保護者の皆さんにも、「明星に入れて良かった」と思われる何かを実現してまいります！



副会長
武居 雅子 (女21星会)

「明星と私」

学苑創立五〇周年式典に参列した私は中学生でした。そして女子部卒業後、次に明星との接点を持ったのは、息子の明星幼稚園入園

でした。保護者としてPTA活動に携わり、その後、同窓会評議員、理事となり、会報第24号で、編集委員長として初めて「編集後記」をしたためました。明星との縁に結ばれての今日と存じます。諸先輩方が築かれたものを大切に守りながら、次世代を担う同窓生にバトンを渡せるように、副会長としての職務を全ういたします。



副会長
野口 雅生 (男55星会)

諸先輩方が繋げて下さった長い歴史と伝統をもつ明星同窓会は、現在、全国に四万人を超える大きな組織となり、五年後には同窓会設立100周年を迎えます。

今後の更なる発展のために、微力ではありますが、様々な同窓会活動に対し、精一杯務めて参りますので、宜しくお願い申し上げます。また、一卒業生として、母校への協力

はもとより、応援を続けて参ります。

先輩、後輩の皆様におかれましては、これを機に連絡を取っていただき、活発な交流が出来ましたら大変嬉しく思います。是非、お声掛けくださいますようお願いいたします。



副会長
清水 敦子 (女25星会)

「伝統と未来の融合を」

私は、小学校から大学まで明星学苑と共に

あり、子どもたちも明星学苑で学ばせていただき、「健康・真面目・努力」の校訓は私たち親子にとっても自己を律する教えです。同窓会は同窓生と学苑の架け橋という存在のみならず、在学中の生徒への支援など、幅広い使命をもって活動するものと考えております。同窓会設立100周年に向けた事業を含め、なお一層の「新しい風」と「素晴らしい伝統」との融合を試み、活動の幅を広げていけるよう、微力ながらお手伝いをさせていただきます。ぜひ皆さまのご意見をいただけると幸いです。よろしくお願いいたします。



委員会統括役
宮田 隆司 (男54星会)

明星同窓会設立100周年に向けて、同窓会活動の更なる活性化を図り、明星卒業生の皆様のご理解とご協力を得ながら、母校との連携体制を構築してまいります。

各委員会活動を統括して、円滑な運営を図り、明星同窓会発展のために、微力ではございますが、全力でサポートさせていただきます所存です。

また私は、明星高等学校野球部OB・OG会「星球会」の会長もつとめております。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

☆新体制の下、私たちは力を合わせて同窓会活動に力を尽くします。

令和6年度

明星同窓会評議員会報告

本年度は、去る6月8日（土）、ホテルコンチネンタル府中にて、議決に必要な全評議員過半数以上の56名の出席及び41名の委任状を得て、評議員会が開かれた。

令和5年度木住野副会長進行の下、村崎啓二評議員（男37星会）が議長を務め、以下の議事が報告・審議された。

令和5年度事業報告

令和5年度一般会計決算報告

令和5年度特別会計決算報告

監事監査報告

令和6年度事業計画

令和6年度一般会計予算

令和6年度特別会計予算

次期評議員選出

本年は、役員改選の年でもあり、あらたに選出された会長、理事、監事が承認された。

また、吉田元一学苑理事長が学苑経営の状況や今後の課題について次のように述べた。

昨年の学苑創立一〇〇周年は一つの通過点であり、これからも続く学校として、何をするかをよく考え実行していく事が重要である。今年では中高の校長先生が水野次郎先生に変わり、小学校校長の細水保宏先生は、幼稚園園長も兼任され、お二人のリーダーシップの下、

一〇一年目のスタートに立った次第である。

私の希望する目標の一つは、明星幼小中高の一貫教育を充実させて、正のスパイラルに持っていくていただきたいことである。教育活動の充実により、志願者数の増加や進学率を上げること、入口から出口までの正のスパイラルで学校を回していただきたい。

もう一つは、

明星ブランドの強化充実である。

明星を良い学校だね、と言われるために、特徴

ある明星教育を行っていただきたい。この二つの目標を持つて、

次の一〇〇年に



吉田元一理事長

続く学校にしたいと思う。

懇親会では岩崎会長より、長きにわたり会長をつとめた大室前会長に、感謝の花束が贈られ、続いて次のような所信が述べられた。


大室容一前会長と
木住野暢大前副会長（右）、
岩崎良子新会長（左）

令和6年度も引き続き、奨学金給付・生徒を対象とする助成金給付、同窓会会員を対象とする例年の同窓会事業を確実に実行する。さらに視野に入れるべき時期を迎えた「同窓会設立100周年記念事業特別委員会」を新たに設置する（詳細は8頁参照）。

また同窓会の重要課題である世代交代が順調に進むよう、委員会人事の工夫を行い、会報・ホームページ・SNSを活用し、若い世代、卒業生の意見を積極的に汲み上げ、同窓会運営につなげて行くこととする。

（文責 会報編集委員長 武居雅子）



令和6年度 明星同窓会評議員会

明星同窓会令和6年度

理事・評議員一覧

明星同窓会は、新しい理事や評議員とともに
に設立100周年に向けてスタートします。

理 事

木住野 暢大	男 35 星会
川久保 政茂	男 39 星会
中野 浩一	男 42 星会
里見 悦郎	男 43 星会
高城 秀一	男 45 星会
柏木 敏男	男 49 星会
成木 正浩	男 50 星会
魚住 恒雄	男 51 星会
宮田 隆司	男 54 星会
野口 雅生	男 55 星会
小山 晶士	男 56 星会
橋本 忍	男 60 星会
村上 哲朗	男 76 星会
山下 耕平	小 22 星会
岩崎 良子	女 12 星会
清水 庸子	女 12 星会
両角 則子	女 13 星会
武居 雅子	女 21 星会
外口 昌代	女 23 星会
吉越 留美	女 25 星会
清水 敦子	女 25 星会
長谷川 圭美	女 26 星会
鴨下 美保	女 29 星会
井出 博子	女 31 星会

監 事 新

評議員

津端 ゆり	女 31 星会
青木 訓行	男 42 星会
高橋 尚子	女 26 星会
木村 多秀	小 19 星会
高倉 杏二郎	男 21 星会
富沢 彦昭	男 26 星会
青木 秀雄	男 35 星会
宮崎 茂男	男 35 星会
市川 千秋	男 37 星会
高橋 隆則	男 37 星会
村崎 啓二	男 37 星会
後藤 泰久	男 38 星会
深須 達男	男 38 星会
黒澤 訓行	男 39 星会
土門 良司	男 40 星会
町田 広	男 40 星会
児玉 敏雄	男 41 星会
岸 和雄	男 41 星会
谷津 和久	男 42 星会
小澤 伸光	男 43 星会
石森 孝志	男 45 星会
今福 一寿	男 46 星会
筒井 孝敏	男 46 星会
鈴木 隆	男 46 星会
横溝 勝	男 47 星会
小原 益実	男 49 星会
山本 純一	男 49 星会
林 貴雄	男 50 星会
野村 篤	男 51 星会
中村 公辰	男 51 星会

新

嶋崎 敏明	男 51 星会
都築 親司	男 52 星会
森田 修平	男 52 星会
阿藤 将	男 54 星会
木下 承宰	男 54 星会
渡邊 保	男 56 星会
山田 茂男	男 57 星会
酒井 裕央	男 57 星会
今池 俊彦	男 58 星会
野口 英一郎	男 58 星会
田中 良和	男 59 星会
大和田 智也	男 59 星会
夏莉 崇嗣	男 61 星会
齊藤 毅	男 61 星会
村野 太郎	男 62 星会
中林 孝光	男 63 星会
香川 浩康	男 64 星会
石井 真	男 66 星会
石川 悦嗣	男 67 星会
加藤 寛章	男 68 星会
島津 友彦	男 68 星会
八木橋 歩	男 69 星会
塩川 雅人	男 74 星会
長島 崇道	男 74 星会
鈴木 眞斗	男 75 星会
磯野 茂	工 10 星会
小野山 達久	小 21 星会
河野 典子	小 35 星会
宮崎 早代子	女 14 星会

各委員会紹介 ☆委員長 ★担当副会長

個人情報 “住所、電話番号、オンライン閲覧による会報発送不要などの連絡はHPから”

令和5年度 同窓会事業報告



副会長 中野 浩一

令和5年度は、会報発行・奨学金給付・校外活動助成金給付・卒業記念品制作・クラス会助成金の給付など、例年の事業が計画通りに実施されたほか、創立一〇〇周年記念募金に目的寄付をした1千万円を原資として、幼稚園・小学校・中学校・高等学校に記念品を贈呈しました。

8月には記念ゴルフコンペを開催、10月には府中の森芸術劇場において『一〇〇周年を祝う会』を開催、祝賀式典・総会・懇親会を行いました。特に『一〇〇周年を祝う会』実施については、学校職員の方々、理事・評議員・事務局の方々に長時間にわたり、多大なご協力を賜りました。ここに改めて御礼申し上げます。

学苑創立一〇〇周年記念事業

1千万円の目的寄付を決定し、各校に以下の記念品を寄贈しました。

幼稚園 保育室テラスのオープニング
小学校 長胴太鼓2台・撥35組、
図書館用テーブル7台、椅子45脚

中学校・高等学校

ブロンズ銘板

凝念の鐘と台座・学校備品

記念行事

一〇〇周年記念行事の一環として「明星同窓会総会」を「明星学苑創立一〇〇周年を祝う会」と併せ、10月8日府中の森芸術劇場において開催し、約120名の方の参加をいただきました。

奨学金等

奨学金は7名に各20万円を支給しました。留学奨学金についてはチーム留学5名に計50万円を支給しました。

校外活動助成金

対象部は左記の通りです。
将棋部・高校男子ハンドボール部・高校陸上部・高校水泳部・中学女子硬式テニス部・中高吹奏楽部・高校スキー部

クラブ助成金

審査の上、5万円を各部に支給しました。
文化部 高校軽音楽部・鉄道研究部
運動部 高校女子ハンドボール部・高校野球部

同窓会会報・ホームページ

会報第31号発行後、補遺をホームページに掲載しました。学苑創立一〇〇周年を記念し、

幅広い年代の卒業生に原稿を依頼した結果、予想を大幅に上回る字数の原稿を多数頂戴しました。頂いた原稿を短縮し、会報3ページに収めました。が、執筆者の溢れる思いを伝えるべく、原文を補遺としてホームページに掲載しました。

課題

同窓会名簿については、個人情報保護の他SNSなど連絡手段の多様化があり、転居や婚姻などによる住所変更の追跡が難しくなっています。会報からホームページへの誘導など、会員皆さまへの活動の周知方法が、課題となっています。

次年度に向けて

令和6年度は、同窓会設立100周年記念事業（8ページ参照）を行うべく、特別委員会を設置します。

広く若い世代の方の意見も取り入れて、新企画を計画するなど、活動の幅を広げたいと意気込んでおります。

明星祭に行こう！

9月14日・15日に明星祭が開催され、同窓会も展示を行います。
是非、お出掛け下さい！

明星同窓会設立100周年に思う

特別委員会委員長 木住野 暢大

昨秋、学校法人明星学苑は創立一〇〇周年を迎え、記念式典を中心に各設置校に於いては様々な祝賀行事が行われ、関係各機関からも多くの来訪者があり、厳肅な中にも盛り上がりをもてた見事な式典でした。また新たに編纂された記念誌は斬新な装丁で明星実務学校から今日に至るまでの長い歴史が分かり易く割振りされ、その時々を背景を想像しながら興味深く読み解くことができるものでした。

学校法人主導による見事なまでの事業展開にふれたとき、同窓会もいずれ100周年を迎えるが、どのような企画で臨むことで同窓会らしさを醸し出せるのか、いささかの不安が過ぎりました。先般の評議員会では女子部12星会の岩崎さんが新同窓会長に選出され、早速その基本方針の中で同窓会は設立から100年目に当たる年に記念事業を行うと発表されました。突然の事であったので驚きはあったものの満場一致で受け入れられました。

さっそく新年度1回目の理事会においては周年事業準備のための「明星同窓会設立100周年記念事業特別委員会」の設置が承認され、同窓会設立100周年へ向け準備を進めていくことに決まりました。

節目に当たる大きな企画のため、単独の委員会では成し遂げられません。そこで組織を縦断した特別委員会とすることになり、各委員長委員長にもこの特別委員会に加わって頂

き、全組織一丸となり記念事業へ向け取り組んでゆくこととなりました。

明星同窓会設立100周年記念事業特別委員会の基本理念は、

「長い歴史の中で卒業生達がどのような夢を抱き、何を学び、どのような学苑生活を送ったのかを探り、設立100周年に相応しい記念事業を模索する」と決まりました。

行事へ向けての大きな流れは、先ず同窓会活動の起点を確定させることにあります。当時発行された同窓会誌第一号（昭和10年発行）に、第六回同窓会総会の時に児玉九十先生を中心に撮られた集合写真が載っており、この総会は昭和10年1月3日に行われたと記されています。この事から逆算し第一回総会は昭和5年ではないかと云う見方が有力にな



昭和10年発行会誌第1号掲載の総会集合写真。総会は例年1月3日に行われていたが、この年に規約も定まり、昭和11年からは、総会を4月3日に行うことが記されている。

りつつあります。これが確定することにより記念行事の日取りも決まります。

これを起点とするなら、設立100周年は5年後となります。まだ時間的余裕があるように感じられますが、4万人を超える同窓生にこの大イベントを周知するには、会報等の限られたツールを使つての情報提供ではむしろ短すぎます。そこで今後早い時期に記念事業名やキャッチフレーズ、ロゴマーク（公募も視野に）等も決定し機運を盛り上げて行きたいと考えています。

さらに卒業生の皆様にお願ひしたいのは資料収集です。この特別委員会の任務の一つに、これまで手掛けたことのない同窓会史をまとめる作業があります。ところが同窓会運営に関わる資料となると皆無に等しい状況です。そこで卒業生の皆様にはご両親、御祖父母などにお声掛け頂き、同窓会に係のある資料、写真等の収集にご協力をお願いしたいのです。そして同級生や仲間「同窓会が100周年を迎える！」と、情報の拡散をお願いしたいのです。卒業生の皆様のアイデアを生かした楽しい記念行事となりますよう、ご協力をお願いいたします。

明星同窓会設立100周年

記念事業特別委員会メンバー

委員長・木住野 副委員長・岩崎

委員・中野 武居 清水 野口 宮田 高城

川久保 外口 山下 魚住 長谷川 鴨下

井出 村上（以上、理事）町田（評議員）

再会 龍華孝爾先生

(聞き手) 井出 博子

明星学苑との出会い

井出 先生はどのような経緯で明星にいらしたのですか？

龍華先生 大学卒業時に就職について主任教授の原田実先生に相談をすると、児玉三夫先生を訪ねたらどうかという指示を受けました。当時三夫先生は都立大学の教授で、早稲田大学には講師としていらしたので僕も講義を受けており三夫先生からは義父である九十先生の明星学苑を紹介され就職することになりました。それが昭和32年の4月のことです。

児玉九十先生

龍華先生 僕が明星に就職した年の5月に、九十先生は世界教育者会議の日本代表でフランクフルトに行かれることになり、三夫先生も同伴されました。当時は1ドルが360円と決められていた時代です。



当時九十先生は私立中学校高等学校協会の会長、そして私学財団の理事長でした。ある時僕が都庁に私立学校助成金の申請をしに行くと長蛇の列。他の学校が時間をかけて検討・質問されている中、僕の番になると「明星さんですか、結構です！」と言われて驚いたことを思い出します。

井出 それほど九十先生は私学の代表的存在で実力と名声がありだったのですね。

シラズ明星小学校

井出 先生がシラズに行かれたのはいつ頃ですか？

龍華先生 昭和52年4月から2年間の予定でしたが、1年8ヶ月でした。生徒数は45〜46人。複式で二人の先生が教えていて、僕は高学年でしたので修学旅行では5・6年生を連れてカスピ海に行ったこともあります。カスピ海だから海なんですよ。ほんとかな？と思って舐めてみたらしょっぱかった。向こう側はソ連ですね。

世界へ伸びる明星学苑

龍華先生 ここにこういう新聞記事があります。このような日本人学校ができますよって取り上げられて。

井出 クエートに最初に海外学校ができたのですね。

龍華先生 小学校にアラビア石油開発部のご父兄がいて、家族がクエートに行くのに学校がないから何とかしてほしいと相談を受けた三夫先生が、それではアラビア石油さんと相談しましょうということになり教師派遣の契

約を結んだのです。教育方針は明星学苑と同様に「健康・真面目・努力 世界に信頼される日本人になる」。昭和42年のことです。続いて45年にアフリカ・コンゴにザイル明星ムソシ小学校、52年にイラン・シラズ明星小学校、54年にアラスカ・シトカ日本語学校。



イランという国

龍華先生 クエートは砂漠なんです。ところが僕が行ったイランは首都がテヘラン、その南がイスファーン、その南がシラズ、そこは薔薇の都というぐらいで一年中薔薇が咲いて、庭にはみんな大きなプールがあり、その周りにはずっと薔薇園があるのです。

イラン人は日本人に対してとても好意的でイランでの生活は快適でした。

井出 ルバイヤートを読んだことがあります。薔薇の花がよく出てきますね。薔薇の歴史は紀元前からで古く、ペルシャの歴史は奥深いものですね。ハムラビ法典は今の法律の原型でもありますね。

龍華先生 それからバザールと言って市場に

は絨毯屋さんがたくさんあるんですよ。イランといえばカーペットでしょ。あの頃は10歳くらいの子が割り当てのところに椅子に座って織っていてね。一日2〜3センチ、一枚できるまでに2〜3年かかるんです。指にタコができていて。ハンドメイドの絨毯は、できあがったものを道路に置いて車にひかせて目を詰めるんです。それを川で洗ってね。原始的には見えるけれど、それが伝統的な方法なのです。今では機械織りですがね。

イラン革命

井出 それで先生も絨毯を買って帰られたのですか？

龍華先生 玄関マットだけは買いました。振り返ると、僕がシラズに行つて2年目の夏休み、家族でヨーロッパ旅行から帰つてきた時、撮つてきた写真のフィルムをチェックされたら、その頃から毎晩銃声が聞こえたりして何だかおかしいのです。アラビア語の新聞も読めないで最初は何が起きているのかよくわかりませんでした。徐々にバフラヴィーの王政が正念場を迎えているのだと感じました。暴動などもあって我々家族も避難しないといけないんじゃないかということになり、12月の14日、着の身着のまま一時避難ということでローマに。それ以来イランには戻れない状態で結局大きな絨毯は買えませんでした。

井出 いわゆるイラン革命ですね。

龍華先生 もうこれは世界史に残る一ページだよ。目撃したからね僕は。今思えばいい経験というか何というか・・・。

平和への思い

井出 そのような体験をされて平和についてのお考えはどのように？

龍華先生 平和が一番ですね。どうして戦争なんてするのか。命は一つしかないのに。どんなに国連の力を行使しても戦争はなくならない。国を広げるために侵略までしても自身寿命は限られているのにね。指導者達も戦争しないで安楽に暮らした方が楽しいだろうと思うんだけどね。柔道やったり犬と遊んだりしてね。これから日本も軍備拡張で子どもたちの未来がどうなるのか心配ですね。戦争だけはやりたくないね。

井出 やっぱ教育が大事ですよ。

龍華先生 僕は沖縄戦と広島原爆で犠牲になった人々の声を伝えるビデオを何巻も持つていて、それをよく教室で観せていましたね。

井出 歴史の事実は大変なことですから後世に残していきたいです。

現在の楽しみ

井出 先生は写真がご趣味でいらつしやいましたが今でも撮つていらつしやるのですか？

龍華先生 僕は高校の時に友達のカメラが羨ましくて、大学に入って質屋さんで買ったカメラが最初なんです。今でも写真を撮るのが楽しみです。この前、町田の薬師池に行つて紫陽花を撮ってきました。ところが最近ここ一年ぐらい、カメラが重く感じるようになって・・・(笑)。

井出 それにしては先生、背筋がピンとしていらつしやいますね。



龍華先生 それはね、10年前ぐらいに狭窄症で腰が痛くて注射を打ったりして我慢していたんだけど、理Ⅲに行つて内科医になった卒業生の紹介で、整形外科医の名医に手術をしてもらいました。ボルトが三本入っているのに傷口は2センチ。素晴らしい手術でした。

井出 まさに神の手ですね。

明星学苑への思い

龍華先生 僕は明星の教育理念が自分に合っていると感じていて、そういう点では在職中は幸せだったと思っています。しかし時代のせいでしょうね。その明星の伝統が徐々に失われ、退職する頃にはもう昔の明星の雰囲気じゃなくなつたように思いました。私立学校というのは教育の理念というものがあって、それがその学校の柱となるものです。それがぐらついてきたらその学校の命がなくなるということです。やっぱ健康・真面目・努力が明星の大黒柱ですからね。建学の精神だけはこれか先も堅持してほしいと思います。

昴—祝の集まり
還暦・古希・米寿の会

学苑創立一〇〇周年記念 還暦の会

女子部26星会 長谷川圭美

1923年に開学した明星学苑が一〇〇周年を迎える今年、還暦を迎えた私達、奇しくも男子部51星会の中村公辰、女子部26星会の長谷川圭美が揃って明星学苑に奉職しておりました。ちょうど新型コロナウイルスによる同窓会の自粛も緩和され、8月22日に盛大に執り行われた「一〇〇周年記念ゴルフ大会」で多くの同級生と一緒し、幼小中高大男女合同（同窓会始まって以来初）で、さらにコロナ禍のため自粛していた期間に還暦を迎えられた諸先輩方にもご参加いただくことになり、自然の流れの中で同窓会の輪が広がっていき、開催の日を迎えることができました。

当日はお世話になった先生方・中村雅臣先生、荒田明美先生、伊藤高正先生、尾形敏男先生、村井直人先生、森玲子先生、松井照子先生、山寺英子先生、布井剛先生にご臨席賜り、多くの同窓生にご出席いただき、総勢76名の会を盛大に催すことができました。

この数ヶ月、恩師・同窓生・学校関係の皆様方に多くのご支援、ご協力を賜り、そのご縁やお心遣いに感謝しつつ、まるで兎玉九十先生が背中を押して下さっているような不思議な力を感じておりました。これまでお世話になったすべての皆様にご心より感謝申し上げます。



「古希の会」

小学校9星会 阿部 民子

「44個のまつぼっくりの会」

古希記念のクラス会は新型コロナウイルス感染症流行

・2023年 11月26日
・学苑内 カフェテリア
・幹事 小学校 沢栗 巖 町田浩康 山下耕平
男子部 野村 篤 鈴木克昭 魚住恒雄 中村公辰
女子部 高橋尚子 名取三貴子

行のため、2020年開催予定が延期され、ようやく2023年9月30日に開催の運びとなった。

当日、会場となった室町カフェ・ハチに集まったのは15人。小学校を卒業して60年となり、みな人生の経験を重ねてきたものの元気な顔を見せてくれた。当時の思い出や現在の生活、健康状態など多に盛り上がった。残念なことにクラス会が開けなかった間に3人の学友が他界したが、参加者は各人健康で楽しい生活を過ごしていこうと誓い合って散会した。



なお、来年も10月にクラス会を開くことを確認しあった。

・2023年9月30日

・室町カフェ・ハチ

・幹事 阿部民子

「古希を祝う会」

女子部15星会 田中 良子

11月12日に私達女子部15星会は「古希を祝う会」として同窓会を開催致しました。

六年振りの同窓会となり今回は懐かしい母校のカフェテリアで行おうと計画致しました。

開会の前に学校見学をさせて頂き、母校の歴史を振り返ることができ、皆さんから「良い

学校に学んだ事に感謝

する」という声

が沢山寄せられました。当日

は48名の参加となり、

賑やかな歓談の時間も

あつと言う間に過ぎて

しまいました。カフェテリアでのバイキングも美味しく

お腹も満たされ満足でした。

この度、創立一〇〇周年を迎えられた慶事をお喜びすると共に、これからの明星学苑の発展を心よりお祈り申し上げます。そして私達も「健康・真面目・努力」を忘れずに日々

歩んで行きたいと思っています。

・2023年11月12日
・学苑内 カフェテリア
・幹事 田中良子



「古希の会」

小学校11星会 町田 広

六年松組（一・二年森本よね先生、三・六年吉田耕陽先生）の同窓会の開催にあたっては、三人の昼食会から始まった。「古希を迎え

たし、みんなどうしてるかな。」という話になり『六松全員集合！』を合言葉に、手分けして

連絡を取り始めた。偶然にも、数名のグループがあることを知り、合同で打ち合わせを

行なった。そこからどんどん輪が広がりプチプチ同窓会（会合）を開

き、同窓会前日には24名と連絡がつくまでになっ

た。当日参加は13名で、卒業アルバムを見たり、

近況報告に耳を傾け、和気あいあいと、思い出話

に花が咲き、楽しいひと時を過ごしました。

お世話になった森本先生、吉田先生に感謝！感謝として明星に感謝！

・2023年10月4日
・府中 鮮や一夜（当時名）
・幹事 町田 広



「一年半ぶりの同期会は米寿の会」

男子部24星会 河 浩司

2024年5月、一年半ぶりに開催いたしました私ども24星会同期会、各人馬齢を重ねて米寿を迎えました。学苑の同窓会から「御

祝辞」「御祝い金」を賜り、また外口昌代理事、

鳥塚美和様にご出席いただき、会場に花を添えてくださいました。

私ども24星会は、戦後の貧しさの残る昭和24年の中学入学から高度成長の兆しの見え始

めた30年の高校卒業まで、共に学んだ同期生は途中転入転出者を含めて196名。今回の

開催にあたり、そこから56名の返信、17名の出席を得たことは嬉しい限り。この年齢

にして福祉の世界で現役を務める辣腕の士・丸木大君、今なお若者をしのぐ向学心、探求

心の持ち主・設楽公生君、等々メンバーは多士洛々「明星健児」の健在ぶりを示すもので

ありました。

姪御さんの介添えで車椅子出席の植田君、奥様同伴の江添君、設楽君、ありがとうござ

いました。老境に入って久しい私達ですが、天命の許す限り人生を楽し

み、次の集いに向って進んでまいる所存です。

・2024年5月16日
・セレオ 国分寺 百千

・幹事 赤尾弘志 岡本廣平 河 浩司

川寄 純 野口法之 吉田正明



昇—星の集まり

「共学3星会」

共学3星会 宮城 考見

明星学苑創立一〇〇周年という喜ばしい節目の年に、共学3星会の同窓会を開催しました。高校卒業後すぐに東日本大震災を経験した私たちは、世の中に不安を感じながら一歩を踏み出しました。そして、この3年間は新型コロナウイルス感染症の大流行に見舞われ、級友と思うように会えない日々が続きました。

しかし、今年になってやっと再会することが叶いました。

総勢67名となる同窓生や先生方と久しぶりに会って、高校時代の思い出が昨日のことのように思い出されました。「あの時は……」「実は……」など、昔を懐かしむ声がここかしこで聞こえ、終始和やかな会となりました。

今回、同窓会を開催し、皆と集まれたことをとても嬉しく思います。多感な青春時代を



共に過ごして、喜びを共有したり、時には喧嘩をしたりした旧友は、とても大切な存在であることを思い出させてくれる会となりました。次は、還暦の会を開催したいと思っています。では、また三〇年後に……。

- ・ 2023年6月25日
- ・ 新宿 星のなる木
- ・ 幹事 宮城考見

「男子部56星会、女子部31星会、小学校27星会 合同クラス会」

2023年10月8日、同窓会による『明星学苑創立一〇〇周年を祝う会』終了後、鮮や一夜府中店で合同クラス会がおこなわれました。百周年という記念すべき年に、このような男子部、女子部の枠を超えた集まりの時をもてたことは大変嬉しく思います。次の時代にむけ、多様性を持ったクラス会へと発展していくことを心から願います。

出席者25名(男14名 女11名)
・ 2023年10月8日
・ 府中 鮮や一夜(当時名)
・ 幹事 雙田裕、宮川武



- ・ 小島(水谷) 明美、西條(塩野) 富美子

「成人式前日クラス会」

中学共学14星会 富田莉々香

成人式前日に大國魂神社の結婚式場にて、明星中学校共学14星会の同窓会を行いました。卒業生全員は集まれませんでした。先生方を含め68名に参加していただきました。久しぶりに会う友達が多くいたこともあり、始まる前から楽しく会話する声が聞こえました。開会に先立って学年主任の大野先生から祝辞をいただき、皆で祝杯を挙げました。そして、お世話になった先生方や友達と一緒に食事をしながら、大学生活や将来について話して過ごしました。会も終わりに近づいた頃、中学三年時の合唱コンクールの動画を皆で鑑賞しました。その後は、各クラスの担任先生と代表生徒の話聞きながら、中学時代の思い出を振り返りました。



- ・ 2024年1月7日
- ・ 大國魂神社
- ・ 幹事 富田莉々香

支部会だより

至誠会（剣道部）

男41星会 岸 和雄

二〇二四年三月九日

稽古会・総会・懇親会 開催

（兼一〇〇周年記念募金寄付報告会）

一 一二万円の寄付を賜り、高校生用の試合用胴の寄贈を、今後行う予定

昇段された先輩方へ袴の贈呈式

六段 男42星会 野崎

七段 男66星会 鹿島 女35星会 澤井

男61星会 石橋 男50星会 大澤

※至誠会会員の七段有段者は一四名となる

日本歯科大学明星会の活動報告

男49星会 柏木 敏男

日本歯科大学明星会は初道守久氏（男27星会）を会長とする、明星出身でかつ日本歯科大学卒業の歯科医師の集まりです。年一回の懇親会、学術講演会を実施してきましたが、ここ二年はコロナの影響で実施していません。

星球会（野球部）

男54星会 宮田 隆司

二〇二四年二月二五日

星球会総会及び

卒業生全員への記念品贈呈式開催

三月下旬 春季大会前 現役野球部員激励会（低反発バット寄贈）

五月下旬 マスターズ甲子園

東京大会新規登録出場中

六月一日 夏季大会前 必勝祈願

六月二二日 現役野球部員激励会

星泳会（水泳部）

男68星会 島津 友彦

【活動報告】

二〇二三年七月二三日 星泳会役員会

九月三〇日 創立一〇〇周年記念式典出席

十一月五日 星泳会役員会

十一月一二日 中学水泳部と交流レース

星泳会総会

二〇二四年一月一三日

プールで使用中のペースクロックの故障を修理、メンテナンス実施

二月二四日 卒業記念品ギフトを贈呈

星泳会役員会

【活動予定】

二〇二四年七月二七日 星泳会役員会

九月一六日 高校水泳部との交流レース

開催予定

ハンドボール部

男52星会 櫻井 孝宏

二〇二四年二月

全国選抜大会関東予選群馬大会応援

三月 全国選抜大会岐阜県応援

四月 関東大会東京都予選応援

五月 関東大会千葉本戦応援

六月 インターハイ東京都予選応援

七月 OBOG総会

八月 東京都私学大会応援

一〇月 全国選抜大会東京都予選及び新人戦応援

陸友会（陸上部）

男40星会 清水 宝文

二〇二三年六月 総会（書面開催）

七月二三日 インターハイ出場壮行会開催

（男子200m南関東2位 金子亮太）

八、九、一〇月

明星学苑創立百周年記念諸行事に参加

二〇二四年三月二〇日 卒業生送別会開催

十一月一七日

創部八〇周年記念式典開催を予定

陸友会部誌第二号の発刊を目指し編集

鉄研会（鉄道研究会）

共5星会 小池 英樹

二〇二三年一〇月 明星祭への参加

現役生への支援、第六回鉄研会総会

二〇二四年二月

「廣明星祭」の開催

鉄研会一〇周年記念式典開催

三月 一〇〇周年ラッピングバス

貸し切り撮影会

発足予定の新支部会について

美術部同窓会

代表者 共学1星会 浅井 真美

三〇年以上の歴史を持つ美術部の同窓会です。美術部の在校生への支援と、同窓会内での交流活動をメインとし、美術を軸にした関わり、そしてより良い社会貢献を目指します。同窓会の承認を得てからの発足となりますので、皆様よりしくお願いいたします。

明星大学昨今の話題

ー今年は開学60周年ー

明星大学同窓会 原田 久志 (男38星会)

前号に続き、明星大学関連情報の一部をお知らせいたします。

昨年は明星学苑創立一〇〇周年、学苑の一翼を担う明星大学でもお祝いが繰り広げられました。日野キャンパス内での、記念ステツプアート(中央広場の屋外階段へ装飾)や通学路などにペナントやボードなどがディスプレイされて、一〇〇周年を盛り上げていました。

今年は、明星大学が開学60周年を迎え、また新たに学長として富樫 伸教育学部教授が着任しました。1964年に1学部(理工学部)5学科(入学者数241名)でスタートし60周年を迎えた2024年には9学部12学科+学環(入学者数2,192名)へと発展しました(学部等と入学者数は明星会会報誌5号より)。

多摩地域の方はご存じと思いますが、明星大学×読売新聞立川支局共催の連続市民講座「わたしたちの多摩(全10回)」が、4月20日(土)から12月14日(土)まで開催されており、事前登録が短期間で定員(各回500名)に達し、定員を超えた参加者は別教室で講義中継に耳を傾けたそうです(Webサイトおよび2004年4月21日の読売新聞多摩地域面より)。

かつて明星大学の学び舎であった学校法人明星学苑青梅校の土地・建物が、本年1月の

能登半島地震で被災した、学校法人日本航空学園(能登空港キャンパス)に対し、無償供与されています(明星学苑Webサイト2024年3月3日プレスリリースより抜粋)。なお、近日中に桜満開の青梅校空撮を公開予定で。

ところで、明星大学の同窓会が2022年に、一般社団法人化したことは、前号でお知らせいたしました。が、本年の役員改選により、新会長に前八王子市長の石森孝志さん(人文学部経済学科13期、1979年卒業)が就任されました。石森さんは明星中学校・明星高等学校のご出身(男45星会)です。大学の同窓会と小・中・高校の同窓会の交流が活発になることを期待いたします。

Web版会報普及の試み

会報編集委員長 武居 雅子

例年通り、令和6年度同窓会会報第32号を、明星同窓会ホームページ(以下HPと表記)に掲載、公開する予定である。ところで、同窓会のHPがいつ立ち上がったかを、会員の皆様はご記憶であろうか。それは、平成17年(2005年)2月のことであった。当初は以下の6項目(会長挨拶、同窓会役員、賛助会費募金のご報告とお願い、最近の同窓会活動/開催予定、同窓会報、名簿発行のお知らせ)で、会報については、表紙や目次をJPGやPDF形式で掲載するにとどまった。しかし現在は会報の全ページをHPで見ることができる。昨今の少子化により同窓会収入は

先細りであり、Web版の会報を普及させることで発送費の負担を軽減し、その分を他の同窓会事業に回すことも可能になる。

今後の課題としては、HPで会報を見ることを選択する会員数を把握し、印刷部数を徐々に減らす(あるいは年度を区切って、特に印刷配布を希望する会員以外は、HP上に掲載の会報をご覧いただくなどの方向性を探る)工夫が必要と考えている。いずれにしても会員の皆様のご協力なくして実現できることではない。HP管理委員会との連携を図りながら、性急ではない、緩やかなWeb化への移行を模索していきたい。

同窓会活性化委員会からのお知らせ

同窓会を楽しもう!
先着40名(10組)

開催日
2024年11月19日
(火曜日)

第1回 明星同窓会
親睦ゴルフコンペ

開催のご案内

場所
八王子カントリークラブ

お申込みは
こちら

詳細ご案内は
こちら

主催: 明星同窓会 活性化委員会

問い合わせ先: 活性化委員会 山下耕平
☎ 090-1888-3313 メール: meisei.alumni.golf@gmail.com

スカッとさわやかに！を合言葉に、

子どもが輝く学び舎を創る

明星小学校校長・明星幼稚園園長 細水 保宏



「三年後、六年後、九年後の姿を夢見て、今何をすべきかを考えながら進んでいきたい」と明星小学校の校長を引き受け、早六年が経ちました。入学式での六年生と一年生の50〜60cmの身長差を見て、六年間お預かりする小学校教育の重みを改めて強く感じました。昨年度の卒業生が残してくれた「スカッとさわやかに」のポスターを合言葉に、「賢さ」と「豊かさ」を兼ね備えた輝きをもった人を育成する学び舎にしていきたいと思っています。

この四月から、明星幼稚園の園長も兼任することになりました。両親に連れられて参加した入園式の姿を見て、しっかりとしていると感じた園児たちですが、両親から離れて園生活を送る初日、一人泣き出した後の大合唱を見て、かわいらしく感じたとともに、一週間後に独り立ちした姿を見て園児たちの成長の速さとともに本園の先生方の指導力の高さを強く感じました。日本中の園児が減ってきている現状をしっかりと受け止めながら、明星幼稚園に入れてよかったと思える特色ある園づくりをしていきたいと思っています。教育ビジョン、教育内容、環境、そして教師力を柱に、「遊びの中の『学び』」をキーワードに、探求心と人間性を育む学び舎を創っていききたいと思っています。



学苑創立一〇〇周年を終え、二〇二四年度から一五年一貫教育を目指し動き出しています。幼小連携を含めて、明星幼稚園、小学校の新しい姿を是非期待してください。チームを組んで頑張っています。合言葉は、「スカッとさわやかに！」

将来出会う誰かのために今をひたむきに生きる

明星中学高等学校 校長 水野 次郎



今年度四月より本校に奉職しています。百年の伝統を重ねてきた本校での重責に、身が震える思いで仕事に就きました。私は会社員として社会人生活をスタートし、うち十年は幼児雑誌『こどもちゃれんじ』初代編集長を務め、キャリアクターしまじろうの開発リーダーを担いました。四十六歳で同社退職後、伊豆半島にて宿泊業を営む傍ら著作活動に取り組み生活を経て、五十歳の時に「民間人校長」の公募に応じて学校現場へ転身。以後、千葉県の公立学校で九年間、島根県の私立学校で三年間、校長として学校経営にあたりました。

この間、私立大学とNPO法人にも籍を置き、多様なセクターで経験を重ねています。信条は「将来出会う誰かのために、今をひたむきに生きる」。学校経営にあたって、この言葉を大切に、これまでの経験を子供の成長に活かし、心の熱い中学生・高校生を育てていきたいと考えています。私たちは今、過去に例がないほど、変化の速さと大きさが際立った時代を生きています。このことを、常に意識して学校経営にあたっていかなければなりません。そして先が見通せない時代だからこそ、生徒諸君には失敗を恐れず果敢に立ち向かう勇氣と、乗り越えるための逞しい胆力をつけさせてあげたい。そのためには人間や社会への深い理解と共感が欠かせず、豊かな体験とリベラルアーツの習得が求められるでしょう。本校には百年の歴史の中で培ってきた伝統と、豊富な卒業生の人的資本があり、図書館やホールなどの文化資本も充実しています。武蔵野の森が残る、自然豊かな環境に恵まれていることも併せて、感性教育の面においても特色を打ち出していきたい。本校は建学の精神である「和の精神のもと、世界に貢献する人を育成する」を標榜してきました。他者のために活かしてこそ、学びの価値が生まれるという認識のもと、豊かな意志の力を備えた明星生の育成に努めてまいります。

令和5年度 収支決算報告書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(一般会計) (単位:円) (特別会計) (単位:円)

収 入 の 部		生徒奨学会計	
前年度繰越金	20,654,465	前年度繰越金	17,639,103
1)終身会費分	7,420,000	積立金	2,580,000
2)その他繰越分	13,234,465	受取利息	161
終身会費	9,120,000	計	20,219,264
1)過年度分終身会費	0	支 出 の 部	
2)終身会費前受金	9,120,000	奨学金	1,900,000
同窓会助成会費	2,191,200	1)生徒奨学金	1,400,000
総会収入	515,000	2)留學奨学金	500,000
寄付	0	3)緊急支援奨学金	0
雑収入	901,200	雑費(振込み手数料)	9,240
受取利息	100	次年度繰越金	18,310,024
繰入金	0	計	20,219,264
合 計	33,381,965		

支 出 の 部		周年行事準備金会計	
事業費	5,391,858	前年度繰越金	58,676
1)会報発行・発送代	1,377,445	積立金	1,000,000
2)名簿データ管理	0	受取利息	8
3)Web運営	240,000	計	1,058,684
4)校外活動助成金	840,000	支 出 の 部	
5)クラス会助成金	240,000	周年費	0
6)支部会助成金	0	雑費(振込み手数料)	0
7)卒業生記念品	673,848	次年度繰越金	1,058,684
8)会則発行	0	計	1,058,684
9)総会・評議員会	0	事業積立金	
10)コロナ禍対策費	0	前年度繰越金	8,210,844
11)同窓会企画/協賛イベント等	2,020,565	積立金	0
会議費	385,243	受取利息	68
事務局関係費	3,317,479	計	8,210,912
1)人件費	2,072,333	支 出 の 部	
2)印刷費、通信費	305,835	繰出金	0
3)備品、消耗品費	888,476	雑費	550
4)雑費	50,835	次年度繰越金	8,210,362
慶弔費	61,020	計	8,210,912
積立金(特別会計へ積立)	3,580,000		
1)生徒奨学金	2,580,000		
2)周年行事準備金	1,000,000		
3)事業積立金	0		
予備費	0		
小計	12,735,600		
前期末未払金(前年度未払い金)	29,653		
未払い金	△ 28,592		
収支差額(次期繰越金)	20,645,304		
合 計	33,381,965		

備考

- ①同窓会助成会費
125件(内小学校卒業生3件)及び小学校卒業時の同窓会費はここに含まれます。
- ②雑収入
主なものとして「100周年を祝う会」開催時のお祝い金及び学苑より支援金です。
- ③同窓会企画/協賛イベント等
「100周年を祝う会」費用として1,505,565円支出し、懇親会収入分の515,000円(総会収入)を明星学苑100周年記念募金へ寄付致しました。
- ④Web運営
Webコンテンツ作成代他に、クラブ助成金として、高校軽音楽部、鉄道研究部、高校女子ハンドボール部、高校野球部、に支給しました。

- ⑤校外活動助成金
将棋部、高校男子ハンドボール部、高校陸上部、高校水泳部、中学女子硬式テニス部、中高吹奏楽部、高校スキー部、に支給しました。
- ⑥生徒奨学金
生徒奨学金7名、海外タム留学5名に支給しました。
- ⑦緊急支援奨学金
令和4年度で終了しています。

上記の通りご報告申し上げます
令和6年3月31日
明星同窓会会長 大室 容一
監査報告
帳簿書類監査の結果、決算は正確なものとして認めます
令和6年5月14日
明星同窓会 監事 青木訓行
明星同窓会 監事 木村多秀
明星同窓会 監事 高橋尚子

令和6年度 収支予算

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(一般会計) (単位:円) (特別会計) (単位:円)

収 入 の 部		生徒奨学会計	
前年度繰越金	20,645,304	前年度繰越金	18,310,024
1)終身会費分	9,120,000	積立金	2,750,000
2)その他繰越分	11,525,304	受取利息	150
終身会費	7,580,000	計	21,060,174
同窓会助成会費	1,200,000	支 出 の 部	
総会収入	-	奨学金	3,000,000
寄付	-	1)生徒奨学金	2,000,000
雑収入	-	2)留學奨学金	1,000,000
受取利息	100	雑費(振込み手数料)	10,000
繰入金	0	次年度繰越金	18,050,174
合 計	29,425,404	計	21,060,174

支 出 の 部		周年行事準備金会計	
事業費	6,250,000	前年度繰越金	1,058,684
1)会報発行・発送	3,000,000	積立金	2,000,000
2)名簿データ管理	50,000	受取利息	10
3)在校生支援	1,700,000	計	3,058,694
①強化大会・研修・勉強会・文化活動支援	1,000,000	支 出 の 部	
②卒業記念品	700,000	周年費	0
4)卒業生支援	500,000	雑費(振込み手数料)	0
①クラス会・二十歳・還暦・古希の会等	300,000	次年度繰越金	3,058,694
②支部会助成	200,000	計	3,058,694
5)Web運営	100,000	事業積立金	
6)総会・評議員会	700,000	前年度繰越金	8,210,362
7)同窓会企画/協賛イベント等	200,000	積立金	0
会議費	400,000	受取利息	50
事務局関係費	2,830,000	計	8,210,412
1)人件費	2,200,000	支 出 の 部	
2)印刷費、通信費	370,000	繰出金	0
3)備品、消耗品費	200,000	次年度繰越金	8,210,412
4)雑費	60,000	計	8,210,412
慶弔費	100,000		
積立金(特別会計へ積立)	4,750,000		
1)生徒奨学金	2,750,000		
2)周年行事準備金	2,000,000		
3)事業積立金	0		
予備費	500,000		
小計	14,830,000		
前年度未払い金	28,592		
未払い金	-		
収支差額(次期繰越金)	14,566,812		
合 計	29,425,404		

備考:

- ①事業費
・項目の見直しを行ない、在校生支援、卒業生支援のように分かりやすくしました。
- ・同窓会企画/協賛イベント等は、同窓会主催ゴルフコンペ、明星祭参加ブース等費用を計上しました。
- ②生徒奨学金
・収入の積立金については前年度に皆様から寄せられた「助成会費」を反映させた額になっております。
- ③周年行事準備金
・同窓会100周年に向けて一般会計より特別会計へ増額積立をいたしました。

※このページの決算書及び予算書は、会報記載用に編集してありますが、数値は原本と相違ありません。
会計担当理事 川久保 政茂

同窓会だより

●明星同窓会正会員数

男子部	令和6年5月現在				(中高進学者を含む)		
	卒業者数		女子部	13,296名	これらのうち		
	21,151名		共学部	5,720名	令和6年3月卒業生数		
	実 務 普通科 工業科	88名			共学部中学卒業		9名
		19,667名	実務・中学・高校卒業生総数		(外部高校進学)		
		1,396名	合計		40,167名	共学部高校卒業	453名
					小学校卒業	93名	

恩師の訃報

ご生前のご指導に感謝し、ご冥福をお祈り申し上げます。

金子 得三先生 令和3年10月31日

会員物故者一覧（令和6年6月末現在）

下記会員の方々のご逝去に謹んで哀悼の意を表します。

氏名	星会	没年月日	告知者
中根 昭	男子部 17	令和4年7月18日	親 族
小野 俊雄	男子部 20	令和4年9月25日	配偶者
山口 幹夫	男子部 21	令和3年2月20日	親 族
中村 昌夫	男子部 22	令和5年1月31日	親 族
星野 伸	男子部 23	令和5年4月23日	配偶者
中溝 浩	男子部 24	令和4年8月15日	配偶者
安藤 幸雄	男子部 25	令和6年1月27日	親 族
増田 嘉久	男子部 27	令和2年5月6日	配偶者
河村 紀一	男子部 29	令和4年6月2日	親 族
宮崎 利二	男子部 32	令和4年12月16日	配偶者
浜田 寿一	男子部 35	令和6年2月15日	配偶者

氏名	星会	没年月日	告知者
神山 友孝	男子部 37	令和5年7月19日	配偶者
北田 順一	男子部 38	平成30年10月25日	親 族
天野 国喜	男子部 39	令和5年7月29日	親 族
渡部 一彦	男子部 41	令和5年7月20日	親 族
山口 昭子 (千田)	女子部 2	令和3年3月24日	親 族
太田 晶子 (深井)	女子部 3	令和5年5月3日	親 族
菅谷 典子 (栗本)	女子部 8	令和4年8月3日	親 族
小林 良子 (田口)	女子部 12	令和5年3月5日	配偶者
浦野 一貴	小学校 31	令和5年6月27日	親 族

編・集・後・記

昨年、明星学苑は創立一〇〇周年を迎えた。そして今年は、役員人事の刷新を含め、次の時代に向けての一步を踏み出したといえよう。同窓会設立100周年を5年後にひかえ、100周年記念事業特別委員会が設置されることになった。このような節目には、必ずしも立ち会えるものではなく、奇しきことと考えるべきだ。

長い歴史を思う時、大切なことは過去を正しくとらえなおすこと、いずれ過去になる今を丁寧生きることに、そして、次の世代へ何をいかに伝えるか、を模索することに尽きると思う。そしてそれを記録することが不可欠と考える。この気持ちを忘れることなく、これから会報を編んでいきたい。(武居雅子)

会員の個人情報の変更方法

- ①同窓会ホームページの『会員情報登録・変更入力フォーム』を開き、必要事項をご入力ください。
- ②左記の電話またはEメールにて同窓会にご連絡ください。

■明星同窓会会報／第32号

二〇二四年七月三十一日発行

発行人／岩崎良子 編集・レイアウト／会報編集委員会
発行所／明星同窓会

〒一八三八五三

東京都府中市栄町一―(明星学苑内)

TEL／FAX：〇四二二六二六三三(直通)

(月・火・木・金：午前十時～午後四時)

E-mail dousokai.fuchu@meisei.ac.jp

印刷所／信濃印刷株

助成会費令和5年度協力者ご芳名一覧 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

同窓会助成会費が設置され23年が経過致しました。会員の皆様には常日頃ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。皆様からお寄せ頂く助成会費は少子化に伴う同窓会予算減少を支え、生徒奨学金・短期留学生奨学金・クラブ助成金など生徒たちの支援、また他の同窓会活動に使われます。10万円以上の助成会費をお寄せ頂いた方々のご芳名は同窓会室の銘板にも掲示しております。以下のご芳名一覧には毎年一定の金額をご協力頂いている方々も含まれますが、総計が10万円に達した場合には改めてご芳名を会報に掲載致します。今後共お寄せ頂いた助成会費を有効に生かして参ります。会員の皆様の末永いご協力をお願い申し上げます。

明星同窓会長 岩崎 良子

10万円以上の納入 星会 納入者名	男38	原田 久志	男37	大神田秀樹	男37	三枝 守幸	女17	青山 裕子
	男18	平山 道雄	男38	多功 豊	男41	市村 哲夫	男67	島田 孝治
	男42	青木 訓行	男24	吉田 正明	男39	山口 晃市	男47	横溝 勝
	女31	井出 博子	男64	小倉 真也	男59	田中 良和	女12	山浦 幸子
	男50	成木 正浩	女2	佐藤 恵子	女45	杉野留美子	男53	菅谷 英之
	女28	坂本万里子	女8	伊庭 弘子	共15	小川 智也	女23	佐藤 実貴
	男52	加藤 博也	男25	長谷 清康	工1	鈴木 弘		
	女10	西村 圭子	男28	渡部 貞良	男24	河 浩司	女25	伊藤 京子
	女10	小林 恵美	男35	若松 貞郎	男25	外野 剛	工11	高橋 彰正
	男21	三上 瞻	男37	飯田 信義	男40	土方 靖夫	女35	高橋 香春
10万円未満の納入者 星会 納入者名	男34	村野儀右衛門	男42	今西 雅彦	男42	真山 毅	女15	岡野 恭代
	小29	長谷雄伸作	男44	竹内 勲	女9	栗原 邦子	男22	古溝 康朗
	男35	木住野暢大	男56	林田 政之	男53	稲垣 美彦	女8	東 孝子
	女25	土屋 直美	男69	小峰 啓誉	男37	塚本 富男	女26	高橋 尚子
	女4	吉田 香代	女12	海藤 慶子	男38	田野 倉修	男37	横田 敏明
			女15	金子 一恵	男41	宮崎 一光	男38	深須 達男
			女21	宮鍋 映子	男52	宮崎 拓己	男38	町田 照良
	工5	雨宮 良平	女14	宮崎早代子	男44	野崎 誠	男38	田中 信規
	男56	山際 由光	男20	木村栄三郎	男23	柳川 彰男	女35	野口 美樹
	共10	山際 教允	男24	川寄 純	男47	安田 裕	工1	鷺谷 昭通
女子部8星会1組 有志	女13	福井 永子	男37	村崎 啓二	女28	岩瀬 祐子	男50	清水 孝晃
	女15	駒瀬三枝子	男39	清水 啓司	男21	堀 秀夫	男28	芳須 保行
	男33	私市 基	女6	大西 雅子	男64	櫻井 大記	男60	青木 栄治
	男46	久田 哲史	工1	小網 賢次	女12	武 昭江	男36	泊 三夫
	小61	八重田 優	男24	赤尾 弘志	女41	松田百合子	男41	土屋 隆男
	工3	増島 宗男	男24	深井 規弘	共10	石田 周		
			男32	前田 忠義	共13	渡邊 綾香		

順不同、敬称は省略させていただきます。
※入金順

同窓会助成会費 ご協力のお願い

— 助成会費は、奨学金などの在校生支援・同窓会活動に使われます。 —

在校生のクラブ助成金・海外留学奨学金の一層の充実及び同窓会の充実に
目指すためにもぜひご協力をお願い申し上げます。

令和5年度

ご協力ありがとうございます！
昨年度ご支援頂いた助成会費は
「219万円」になりました。

昨年度も多数の会員の皆様からご協力を頂き、
厚く御礼申し上げます。

昨年度は、従来からの全国大会出場に伴う「校外活動助成金」を始め、「生徒奨学金」、「留学奨学金」等、より一層の現役生徒への支援の充実を図りました。

今年度も皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

令和5年度の
在校生・同窓会活動支援



祝 令和5年度全国大会出場
将棋部、高校男子ハンドボール部、高校陸上部、高校水泳部、
中学女子硬式テニス部、中高吹奏楽部、高校スキー部

（助成会費について）

- 会費は同封の振替用紙にて、または同窓会事務局にて納入をお願い致します。
- 1口を5千円と致します。
- 個人の助成会費納入金額が総計で10万円を超えた場合は、名札を作成し、同窓会室外、廊下壁に掲示致します。
- 助成会費の総計、内訳と用途については一般会計に繰り入れ、決算報告書に記載、監査については同窓会監事が行います。

令和7年度入学試験概要

学校(園)名	出願期間(予定)	入試日	合格発表(予定)
明星幼稚園 インターネットによる出願	10月15日(火)～29日(火)	11月1日(金)	11月1日(金) web
明星小学校 インターネットによる出願	第一志望入試 一般入試	10月1日(火)～11日(金) 消印有効 11月1日(金) 11月2日(土)～4日(月)	11月1日(金) web 11月4日(月) web
明星中学校・ 高等学校 インターネットによる出願	一般入試 第1回	特別選抜クラス 4科目 適性検査型 総合クラス 2科目	1月10日(金)～30日(木) 2月1日(土) 午前 2月1日(土) web
	一般入試 第2回	特別選抜クラス 2科目 総合クラス 2科目 英語試験	1月10日(金)～2月1日(土) 2月1日(土) 午後 2月2日(日) 午前 2月2日(日) web
	一般入試 第3回	特別選抜クラス 2科目	1月10日(金)～2月2日(日) 2月3日(月) 午前 2月3日(月) 午後 2月3日(月) web
	一般入試 第4回	特別選抜クラス 2科目	1月10日(金)～2月3日(月) 2月4日(火) 午後 2月4日(火) web
	一般入試 第5回	特別選抜クラス 2科目	1月10日(金)～2月3日(月) 2月4日(火) 午後 2月4日(火) web
	推薦入試	1月15日(水)～17日(金)	1月22日(水) 1月23日(木) web
明星高等学校 インターネットによる出願	一般入試 第1回	第一志望優遇(A志望) 一般フリー(B志望) 併願優遇(C志望)	1月25日(土)～2月7日(金) 1月25日(土)～2月2日(日) 2月10日(月) 2月11日(火) web
	一般入試 第2回	第一志望優遇(A志望) 一般フリー(B志望) チャレンジ受験	1月25日(土)～2月11日(火) 2月11日(火) 2月12日(水) 2月13日(木) web

最新情報は、本校HPに掲載しますので、ご確認下さい。